

(3) エコキャンパス・エコホスピタルの整備事業の
取り組みからの温故知新
飯田 稔(学校法人順天堂大学キャンパス・ホスピタル
再編事業事務局次長)

(4) サステナブルな医療機器をめざしたゼロヘリウム
MRIと省エネ機構
丸山健志(富士フィルムメディカル株式会社
中部支社MSセンター)

10. 薬剤師偏在解消に向けた取り組み

座長：山田成樹(藤田医科大学病院薬剤部教授・部長)
遠山幸男(トヨタ記念病院薬剤科薬剤長)

(1) 病院薬剤師の不足・偏在是正と未来創造への挑戦
武田泰生(一般社団法人日本病院薬剤師会会長)

(2) 愛知県の病院薬剤師確保に向けた取り組み
加藤 さや香(藤田医科大学病院薬剤部副部長)

(3) 岐阜県における薬剤師確保の検討と取り組み
松本利恵(社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院
薬剤部部長)

(4) 三重県における病院薬剤師確保・偏在に対する
取組：県行政、県薬剤師会との連携
岩本卓也(三重大学医学部附属病院薬剤部教授・部長)

(5) 静岡県病院薬剤師会の薬剤師偏在解消に向けた
取り組み
瀧 祐介(菊川市立総合病院薬剤科科長)

11. 医療DXの実装とDX人材育成戦略

座長：石川賀代(社会医療法人石川記念会
HITO病院理事長)
瀬戸僚馬(東京医療保健大学学長特別補佐/
日本医療マネジメント学会DX委員会委員長)

(1) 病院DXが描く医療の未来 ～3D(DX・DATA・
DESIGN)で創る経営と人材の新戦略～
神野正隆(社会医療法人財団薫仙会恵寿総合病院
理事長補佐)

(2) 医療DXから病院DXに
～DX人材確保と役割について～
芦原教之(医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院
事務部部長)

(3) 「できることをやる看護DX」のススメ ～現場の
課題を価値に変えるDX推進担当の役割～
上川重昭(株式会社麻生飯塚病院看護部
看護師長DX推進担当)

特別発言：山本光昭(社会保険診療報酬支払基金本部理事)

12. 2040年へ向けた新たな地域医療構想について考える

座長：武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会
衣笠病院グループ理事)
下村 裕見子(北里大学大学院医療系研究科
臨床医科学群精神科学一般研究員)

(1) 新たな地域医療構想に向けた取り組みへの期待
西嶋康浩(厚生労働省医政局地域医療計画課課長)

(2) 2040年へ向けた新たな地域医療構想について
～急性期における地域医療構想と病院経営～
神野正博(社会医療法人財団薫仙会恵寿総合病院
理事長)

(3) 高齢者救急から在宅医療連携までを担う地域CM
型病院の現状と課題
仲井培雄(医療法人社団和楽仁芳珠記念病院
理事長)

(4) 2026年の診療報酬改定を受けて～高齢者医療と
地域包括医療病棟のあり方～
小川聡子(医療法人社団東山会調布東山病院
理事長)

13. 医療における持続可能な多職種連携の取り組みと 今後について

座長：佐藤公治(日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院院長)
佐々木洋(八尾市立病院特命総長)

(1) 高齢心不全患者の心臓リハビリテーションにおける
多職種連携の取り組みと課題
牧田 茂(医療法人久幸会川口きゅうぼら
リハビリテーション病院リハビリテーション科副院長)

(2) 脳卒中患者さんの早期社会復帰に向けての自動車
学校と連携した取り組み
中澤 信(医療法人仁医会あいちリハビリテーション
病院理事長)

(3) 多職種で創るCKD(慢性腎臓病)マネジメント入院
チームで挑む新しい腎臓医療－
山本義浩(トヨタ記念病院腎臓内科科部長)

(4) ロコモ予防における多職種・多施設連携(八事整形)
の持続可能な取り組み
稲葉竣也(日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院リハビリテーション科/NPO法人
名古屋整形外科地域医療連携支援センター)

14. ポリファーマシーをいかに減らすか

座長：中村博彦(社会医療法人医仁会中村記念病院
理事長・院長)
折井孝男(東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科臨床教授)

基調講演

PMDA・MHLWにおける医薬品適正使用推進策
中井清人(医薬品医療機器総合機構安全管理監)

(1) Less is More：処方箋のダイエット大作戦
池澤和人(医療法人社団筑波記念会筑波記念病院
つくばトータルヘルスプラザ施設長)

(2) 在宅ケアとポリファーマシー、看護師の役割
喜多悦子(公益財団法人笹川保健財団会長)

(3) 地域での最適化を目指したポリファーマシーの
マネジメント
小枝伸行(八尾市民病院事務局事務局長)